

クラウド連携サービス SkyOnDemand をバージョンアップ セールスフォースの API 29.0 に対応、ジョブ管理アプリを追加

クラウド・インテグレーションとシステム連携に特化したサービスやソフトウェア開発を行なう株式会社テラスカイ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：佐藤 秀哉、以下テラスカイ）は、Salesforce や Amazon Web Services などのパブリック・クラウドサービスと、企業内の基幹システムや他のクラウドサービスとのデータ相互連携を短期間、かつ柔軟に実現するクラウド型連携サービス「SkyOnDemand」に新たな機能を追加し、6月1日（日）より提供開始します。

今回のバージョンアップで追加される主な機能は、以下の3機能です。

1. Salesforce アダプタの機能追加

1) Salesforce Winter'14 (API29.0) に対応

API29.0 における最新オブジェクトに対応しました。

また、組織の API コールの上限数・現在の使用数が確認できるようになりました。これまで Salesforce の API 上限数は、Salesforce の組織にログインして設定画面上で確認するしかありませんでしたが、この機能により API 使用数が上限に近づいた場合に警告を出すなど、より堅牢な連携基盤を構築することができるようになります。

2) OAuth 認証による接続機能を追加

Salesforce への接続に、新たに OAuth 認証機能を追加しました。

これまでユーザ ID とパスワードで認証を行う方式、Salesforce 画面側のセッションを引き継ぐ方式の2つを提供していましたが、これに加え、Salesforce がサポートする「OAuth 2.0 Refresh Token Flow」を用いた接続が可能になります。当機能を使用することで、Salesforce のパスワードを変更しても連携処理の設定変更が不要になります。

3) Bulk クエリ機能の追加

大量データの高速処理を行うための BulkAPI 機能に、データの更新だけでなく「一括クエリ」によるデータ読み取り機能を追加しました。

当機能は、サーバサイドでデータファイルを生成しダウンロードする仕組みのため、SOAP API でのデータ読み取りに比べ、API 要求数を減らしたり、処理時間を短縮することができ、大きなデータセットをより効率的に処理することが可能になります。

4) 連携スキーマのインポート機能

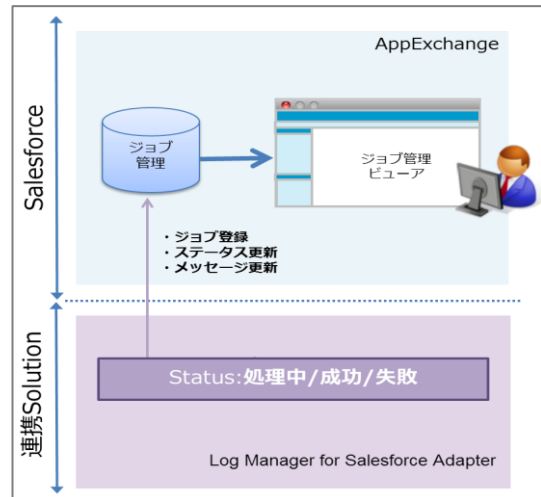
Salesforce のアイコン設定は、選択したテーブルに対して読み取りたい項目や更新したい項目を手動で選択する必要がありましたが、CSV ファイルのインポートで設定を反映させる機能を追加しました。テーブルの項目数が多い場合でも、必要な項目を一つ一つ探すことなく簡単に設定でき、より開発効率の向上を実現します。

このほか、「サーバのタイムスタンプ」や「ユーザ情報」を取得する機能など、Salesforce アダプタに多くの機能追加や改善を行い、さらなる操作性の向上を実現しております。

2. 「Log Manager for Salesforce」アプリケーションの追加

連携処理のジョブ情報を Salesforce 上で確認、閲覧することを目的としたアプリケーション「Log Manager for Salesforce」を追加しました。利用中の Salesforce 組織に「ジョブ管理パッケージ (AppExchange※1)」を導入することで、連携処理側で出力したジョブログを Salesforce 上で確認することが可能となります。これにより、システム管理者は下図のような分かりやすい UI でジョブの状況を監視することができます。

※1 : Salesforce のプラットフォーム上にインストールして利用可能なアプリケーション



■ Log Manager for Salesforce の概要

■ Log Manager for Salesforce のビューアイメージ

The screenshot shows the 'Job Monitor' application interface. It features a calendar view on the left and a list of job execution logs on the right. Red arrows point to specific elements with explanatory text boxes.

カレンダー表示 :
ジョブを実行時間をもとに表示します。

ジョブ一覧 :
カレンダーに表示されているジョブを一覧で表示します。

実行日	開始	終了	ジョブ	状況
10/31	09:00	09:05	申込み連携	成功
10/31	10:00	10:05	申込み連携	成功
10/31	11:00	11:05	申込み連携	成功
10/31	12:00	12:05	申込み連携	成功
10/31	13:00	13:05	申込み連携	成功
10/31	14:00	14:05	申込み連携	成功
10/31	15:00	15:05	申込み連携	成功
10/31	16:00	16:05	申込み連携	対応済
10/31	17:00	17:05	申込み連携	失敗
10/31	19:00	19:10	日次バッチ	成功
10/31	22:00	22:30	締め処理 (月末)	成功

なお、この Salesforce アダプタの機能追加、及び「Log Manager for Salesforce」の提供は、SkyOnDemand のバージョンアップに続き、パッケージ版連携ツール『DCSpider』でも同様に実施いたします。

3. ロードバランシングトリガー機能を追加

HTTP トリガーおよび Web サービストリガーがより簡単にスケールアウトできるようになりました。連携サーバを複数構築して当機能を利用することで、連携処理を負荷分散させることが可能となります。

<「SkyOnDemand」の特長>

「SkyOnDemand」は、クラウドとの連携に特化した SaaS 型システム連携サービスです。「クラウド⇄社内の基幹システム」間、あるいは、「クラウド⇄クラウド」間のデータ連携をドラッグ&ドロップで設定することができ、短期間で柔軟な連携構築を実現します。

- 4大クラウドなどのパブリック・クラウドに対応
- 連携処理構築に必要な操作のすべてを、ブラウザ上のインターフェースに統合
- クラウドとの連携に特有の機能を実装
- テストなどに利用できるクローン環境（プレリリース環境）を提供
- 月額料金制のため、低コストでの導入、維持が可能

<株式会社テラスカイについて>

テラスカイは、クラウドとシステム連携を核とするソフトウェア開発・コンサルティング事業等を行なっています。創業時よりセールスフォース・ドットコム社のコンサルティングパートナーとして、多くのお客様への導入サービスを行なってきました。その実績により培ったノウハウを基に、お客様の業務効率を高める革新的なソリューションを提供しています。テラスカイの詳細は <http://www.terrasky.co.jp> にてご覧いただけます。

名称：株式会社テラスカイ

設立：2006年3月

資本金：2億4,730万円

代表者：代表取締役社長 佐藤 秀哉

※ 本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

-本件に関するお問い合わせ先-

株式会社テラスカイ 経営企画部 マーケティング・コミュニケーションチーム

担当：田中 有紀子 TEL：03-5255-3410 / mail：info@terrasky.co.jp